報　告　書

開催日時	令和8年5月25日（月）　13時00分　～　　14時20分
開催場所	松蔭大学　3号館9階　ティアラホール
担当議員	議員28人
参加人数	学生23人、大学教職員4人
報告事項	市議会の役割について
意見交換（テーマ）	若い世代が思い描く未来のあつぎ
参加者からの質問・意見等	4グループに分かれて、学生と担当議員で意見交換。 グループごとに、学生がまとめて意見等を発表。 ＊内容は別紙のとおり
意見書等の検討が必要な意見等	特になし

令和8年8月27日

令和　8　年度　　第22回議会報告会

広報広聴特別委員会委員長　川口　仁

別紙

第２２回議会報告会（松蔭大学）

グループ発表　２０２６．５．２５．

Ａグループ

厚木市在住は誰もいない。外からの印象と改善できることを話した。

観光：「厚木といえば〇〇」というものが無い。緑が多いのでそれを活用して
テーマパークを造れないか。

駅周辺：一番街にキャッチがいる。条例があるというが改善できていない。
路上喫煙もある。

交通・通学が不便：大学のスクールバスは有料。神奈中を利用するが月１万円ぐらい。
市から補助が出ないだろうか。厚木には５大学があり、
学生バスが無料のところもある。
交通費が課題の学生は多い。
バイクや自転車通学もあるが駐輪場が有料だ。物価が高く燃料が
高い。補助金があるといい。
行政も努力しているだろうが少子高齢化に関わってくる。

Ｂグループ

交通：渋滞が目立つ、解消を。本厚木駅近くは一方通行が多い。
駅から離れると暗く電灯を増やしてほしい。カーブミラーも欲しい。

森の里：「森の里ルール」があって新しくコンビニが造れないとか。
かつてコンビニが潰れたとのこと。

地域交流：鯉のぼりまつりがあるが、市外の人にあまり知られていない。ＰＲを増やすと
いいのでは。

アミューズメントパーク：厚木は自然が多い。それを生したテーマパークを造りたいが、
そのためにも交通の便を整えていきたい。

Ｃグループ

本厚木駅中心で、森の里は人が少なくなってしまう。

交通：交通の便が悪い。逆に、交通の便が良いという意見もある。小田急線で新宿に
１時間以内で行ける。栄えているところとそうでないところの差がある。
終電が早く、早く帰宅しないといけない。

治安：一番街は怖い人が多く近づきづらい。中心市街地以外は行きづらい。

観光：小田急を巻き込んだイベントを行い、東京の人に来てもらうといいのでは。

支援：中学生向けの奨学金のような支援で高校進学がスムーズになるのでは。

Ｄグループ

熊対策：熊が出たので対策を。
外国人対策：無許可の中古車販売事業者が指導を受けていると聞く。
治安が悪化しインバウンドで注目されているのによくないのでは。
出産補助金のためだけに病院に行くそうだ。
市営プール：男子の視線が気になる。男女で時間や曜日を変えてはどうか。
観光：日産がある。本格的なサーキットを造っては。暴走行為が増えているが、
人を集められる。
小野小町マラソン：扇子や腰紐を身につけて走ってもらう。キッチンカー、温泉割引で
地域振興になるのでは。
生涯スポーツ：厚木は公園が多く、子供からシニアまでスポーツを。バスケットでは
松蔭大学からプロ選手がいる。バスケイベントもいいかと。